

事務事業評価シート

H27(標準事業)

①基本事項	計画コード	事業名	部名	市民文化部	
	19076-1	市展開催費	室名	文化振興局文化スポーツ室	
	施策体系	基本施策の大綱	05:次世代を担う人づくりと歴史文化の振興	財	会計 一般会計
		基本施策	03:文化芸術の振興	務	款 教育費
施策の方向		04:文化芸術活動の活性化	科	項 社会教育費	
	戦略プロジェクト		目	目 文化振興費	

②目的・概要	対象	市民
	目的	亀山市の美術文化の祭典として市美術展を開催し、市民の創作活動を推進し、作品の鑑賞機会を提供すると共に、さらなる地域美術文化の水準の向上を目指し、振興・普及を図る。
概要	・出品部門	「日本画」「洋画」「写真」「書」「彫刻・工芸」の5部門について公募を行う。
	・表彰	審査会により審査を行い、市長賞、議長賞、教育長賞、芸術文化協会会長賞、岡田文化財団賞、奨励賞及び入選を選定し、入賞者について表彰を行う。
	・その他	市展開催期間中に、市展特別講座を開催し、芸術文化の振興を図る。

			27年度	28年度
①	名称	市展運営委員会開催数	計画値	
	補足	市展を開催するにあたり開かれた運営委員会の回数	実績値	3
			単位	回
②	名称	市展来場者数	計画値	
	補足	亀山市美術展会期中の来場者数	実績値	1,278
			単位	人
③	名称		計画値	
	補足		実績値	
			単位	
④	名称		計画値	
	補足		実績値	
			単位	

年度計画				年度実績			
④事業の計画・実績	第11回亀山市美術展 会期:平成28年1月27日(水)~31日(日) 出品数:145作品 入賞:35作品 入選:109作品				・1月30日:市展特別講座「花撮影を楽しむ」開催 講師 日本写真家協会会員 服部 辰美氏 参加者数:55人		
	事業費		計画額	予算額	決算額	総人件費 ①	818
		事業費		2,301	2,213	一般職員人件費 ②	758
		国庫支出金				所要人員 ③	0.10
		県支出金				臨時職員人件費 ④	60
		地方債				受益者負担額 ⑤	73
		その他		52	63	受益者負担率	2.4% ⑤ / ⑥
	一般財源		2,249	2,150			
	再掲	翌年度への繰越額					
		前年度からの繰越額					
	総人件費		①	818			
	総コスト		⑥	3,031			

⑤事業の評価	【事業の成果】	第11回亀山市美術展を開催し、5部門で作品を募集・審査した。例年、出展数の少ない日本画部門は、運営委員の協力を得て作品募集を行い、一定の出展数を確保し、洋画部門との統合を避けることが出来た。また、出展作品(144点)のほか、審査員や名誉市民で文化勲章受章者の中村晋也氏の作品などを展示し、昨年よりも多くの来場者を得た。その他、「花撮影を楽しむ」をテーマに、日本写真家協会会員 服部辰美氏の特別講座を開催し、市民の写真撮影への関心・技術向上に繋がった。今回から各部門の審査員を3人としたことで、公平かつスムーズな審査が出来た。	総合判定 B まづまづ進んだ
	【反省点・課題】	各部門における奨励賞について、部門によって選出方法に差が発生してしまい、奨励賞受賞者にレベルの差が開いてしまった。選出基準を明確にする必要がある。 会場の展示可能数を大幅に超えた作品の展示となり、作品がうまく展示できなかった。また、講評の際、各部門同時に進化したことで、来場者から審査員の声が聞きづらいとの意見があった。	
	【改善の方向性】	奨励賞の基準やあり方を明確にする。 事前応募制度の導入などを検討し、展示数の早期把握と出品時の手続きの簡素化を図る。また配置・展示の工夫が必要。 市内で活動するサークルや文化活動団体、近隣高校美術部などに呼びかけ、出品を促す。展示方法・展示可能数の検討、またそれに伴った審査方法・基準の検討を行う。	
事業目的の妥当性: 適切		有効性: 見直しの余地あり	最終評価確認者: 文化スポーツ室長 小林 恵太